

「平成26年度インターンシップ成果報告会・情報交換会」が開催されました。

12月17日（水）に岐阜県インターンシップ推進協議会と岐阜高専の共催で開催された「平成26年度インターンシップ成果報告会・情報交換会」には約100名の参加がありました。

初めに北田敏廣校長が学校挨拶を行い、続いて所哲郎副校長が「文部科学省が大学教育再生加速プログラムで目指すもの」と題して基調講演を行いました。

インターンシップ体験事例発表では、岐阜高専専攻科学生3名を含む計6名の学生がインターンシップで体験したことや学んだことなどを発表しました。

情報交換会では学生・企業・学校関係者によるグループディスカッションが行われました。学生は企業の担当者に熱心に質問をしており、今後控えている就職活動へのモチベーションが高まった様子で、盛況のうちに閉会となりました。



インターンシップ体験事例を発表する学生



情報交換会の様子